

2015
10月号
第476号

広報 かざまうら KAZAMAURA

村の花鳥木



はまなす



かもめ



ひば

発行 風間浦村役場
編集 総務課
HPアドレス <http://www.kazamaura.jp/>
印刷所 協同印刷工業株式会社



風間浦保育所運動会

▶今月の内容◀

- 2 平成27年度風間浦村敬老会
- 3 青森県民駅伝
- 4～5 個人番号カードの交付について
- 6～8 お知らせ
- 9 健康だより
- 10 大間病院だより・年金だより
- 11 社協だより
- 12 ぴかぴかダイヤモンド賞/戸籍の窓

▶村民憲章◀

- 1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

平成27年度 風間浦村敬老会

9月13日、村内敬老対象者457名のうち118名が出席され、平成27年度風間浦村敬老会が風間浦中学校体育館において開催されました。

飯田村長のあいさつ、横浜県議会議員並びに金森議長の祝辞の後、米寿対象の17名の中で出席された7名の皆さん一人一人に飯田村長より記念品が贈呈されました。

祝宴の中で行われたイベントでは、指導者中津先生以外は全員敬老対象者の「えがおの会」の皆さんによるフラダンス2曲と、ソーランが元気に披露されました。また、新人対象者の坪田匡さん、米寿の川崎ツルさんが飛び入りで歌ってくれるなど和やかな雰囲気になりました。

また、風間浦赤十字奉仕団の各分団の皆様からは、この日のために練習してきた、たくさんの歌と踊りを披露されるなど、会場を大いに盛り上げてくれました。

結びに村議会杉山副議長の万歳により敬老対象者の皆様のますますのご健康をお祈りし、閉会しました。



【米寿（88歳を迎えられた方々）】

下風呂

長内和子さん、北川ミヨ子さん、坂口勇一さん、坪 青市さん、永井ハチさん、柳 秀雄さん

易国間

伊勢重嘉さん、岩間富喜さん、越膳秋雄さん、越膳ひでさん、川崎ツルさん、坪田節子さん、能渡コトさん

蛇 浦

木下健吾さん、木下つねさん、松本茂子さん、山本まつさん



飯田村長あいさつ



アカベラで熱唱しました



米寿の記念品贈呈



えがおの会のフラダンス



日赤奉仕団によるアトラクション

第23回青森県民駅伝競走大会 風間浦村チームのメンバー

監督	林 拓	(村スポーツ推進委員代表他)
第1区	金 威	(大畑消防署)
第2区	阿部 明	(風間浦中学校 2年)
第3区	高杉 樹	(田名部高校 1年)
第4区	中村 紀	(大湊海上自衛隊)
第5区	木下 花	(風間浦中学校 1年)
第6区	野田 明	(風間浦村役場)
第7区	木下 彩	(風間浦中学校 3年)
第8区	蛸島 之	(風間浦中学校 3年)
控	張山 弥	(風間浦中学校)
同	鈴木 誠	(風間浦村役場)
同	大 樹	(大間高校 1年)
同	伊勢 平	(風間浦中学校 3年)
同	宮下 楓	(風間浦中学校 2年)

第23回 青森県民駅伝 競走大会

第23回青森県民駅伝競走大会が、9月6日(日)、青森市において開催されました。本村チームは、第40位でした。

村民に勇気と感動を与えた選手の皆さんに感謝し、今後、更なる活躍を期待します。



風間浦村チームのみなさん

青森県民駅伝を走り終えての感想

大会を納得のいく結果にしたいです。

中村裕紀

昨年引き続き一区を走りました。昨年のリベンジと襷を繋ぎたいと思い走りましたが、力不足でチームに流れを作ることができませんでした。

去年より総合タイムを縮められましたが、他の市町村とはまだまだ差があり、力の差を感じました。金森威明 応援ありがとうございました。

初めて県民駅伝に出てみて、やはり、自分は大したことないんだということを思いました。

監督やコーチ、先生の期待していた記録で走ることができず、自分の区間で、順位を40位にしてしまい、申し訳ない気持ちしかありません。

本当に悔しかったです。この悔しさを持ち続けて、次のステップへと進んで行きたいです。

阿部大輔

走り始めてすぐに体が重く感じました。アップをして体調も良かったが、それまでの練習が不十分でした。

全く他の市町村の選手に敵わなかったの で、普段のジョグからフォームに気を付けて走りたいです。

高杉 樹

6年前に同じ区間を走ったときと比べて、とても不甲斐なく悔しい結果でした。

この悔しさをバネに次の

私は、初めて県民駅伝に出て三区を走りました。記録が、少し遅かったと思うので、来年も出れるなら出て、今年の記録より速く走れるように頑張りたいです。

木下朋花

3年ぶりに6区を走らせていただきましたが、チームに貢献することも襷を渡すこともできませんでした。

今回の経験を活かしてこれからの練習につなげていきたいです。

大野博明

私は今回の駅伝で、疲れもあつたせいか去年よりもタイムが落ちてしまいました。

走っているときは、たくさん応援の声をかけてもらって頑張ることができました。

区間の中では、タイムも順位も全然良くなかったのですが、三年間七区を走り切れて良かったです。

木下彩花

今回、初めて県民駅伝に出場して、普段テレビで見えない場所まで走れたことを嬉しく思います。

今回は、アンカーを任されて、全員でタスキをつなぐという目標を達成できず残念でしたが、全力で走り切る事ができて良かったです。

蛸島進之介

個人番号カードの交付について

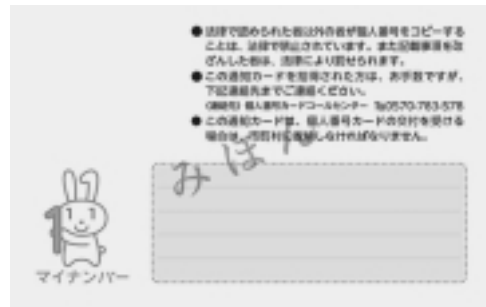
社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入により、風間浦村に住民票を有するすべての村民に12桁の個人番号（マイナンバー）が付番されます。

個人番号通知カードの交付

10月より地方公共団体情報システム機構（総務省の関連団体）から個人番号を記載した「個人番号通知カード」が簡易書留で送付されますが、この「通知カード」は本人に個人番号を通知することが目的で、身分証明書として利用することはできません。



【個人番号通知カード表面】



【個人番号通知カード裏面】

個人番号カードの申請方法

「個人番号通知カード」に同封されている「個人番号カード申請書」に所定の事項をご記入のうえ、顔写真を添えて地方公共団体情報システム機構に申請する必要があります。提出方法は郵送かカメラ付きのスマートフォン等でQRコードを利用して申請することも可能です。



【個人番号カード交付申請書表面】



【個人番号カード交付申請書裏面】

■個人番号カードの交付

個人番号カードは、ICチップのついたカードの表面に、氏名、住所、生年月日、性別、顔写真が掲載され、裏面に個人番号（マイナンバー）が記載されます。

本人確認のための身分証明書として利用できるほか、e-Tax（国税電子申告・納税システム）をはじめとした各種電子申請を行うことができます。

個人番号カードは、平成28年1月から地方公共団体情報システム機構を通じて配布され、その後、申請された方に風間浦村から交付についてのご案内と交付通知書をお送りします。

ご案内が届いた方は、風間浦村役場窓口へご来庁いただき、本人確認のうえ個人番号カードを受領していただくことになります。

その際には、次のものを持参する必要がありますのでご注意ください。

- 交付通知書
- 通知カード
- 運転免許証等の本人確認書類
- 住民基本台帳カード（お持ちの方のみ）



【個人番号カード表面】



【個人番号カード裏面】

■「住民基本台帳カード」から「個人番号カード」へ

マイナンバー制度の導入に伴い、現在の「住民基本台帳カード」の発行は平成27年12月末をもって終了となります。ただし、すでに発行された「住民基本台帳カード」は原則として有効期限内（発効日から10年）は引き続き有効です。

また、平成28年1月以降は「住民基本台帳カード」の発行は行わず、「個人番号カード」の発行へ切り替わります。

「住民基本台帳カード」と「個人番号カード」を両方持つことはできませんので、個人番号カードの交付時に住民基本台帳カードを回収させていただきます。

ただし、電子証明書の更新を希望される方は、その時点で個人番号カードに切り替えが必要です。

マイナンバー・個人番号カードに関するお問い合わせは

マイナンバーコールセンター

【日本語窓口】

☎ 0570-20-0178

※平日 午前9時30分～午後5時30分

※通話料が発生します

【外国語窓口】

☎ 0570-20-0291

村税等は納期内に納めましょう！

○11月2日は、村県民税・介護保険料の第3期納期限及び国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の第4期納期限です。

納期内に忘れずに納めましょう！

【問合せ先】 風間浦村役場 税務国保課 (☎ 35-2111)

村民生活課 (☎ 35-3111)

お知らせ *~information~*

平成27年度予防接種費用助成のお知らせ

【インフルエンザ】

1. 対象 村内に住所のある方
2. 助成内容 全村民全額助成
3. 接種回数 ○13歳以上・・・1回 ○13歳未満・・・2回
(初回接種時の年齢)
4. 期間 平成27年10月1日～平成28年2月29日
5. 助成方法
 - ・風間浦診療所で接種の場合…窓口負担なし
 - ・他の医療機関で接種の場合…医療機関の窓口で一旦全額を支払っていただき、後日、払戻しの手続きを役場村民生活課(げんきかん)にて行ってください。

【高齢者肺炎球菌】

1. 対象 村内に住所のある65歳以上の方で今までに高齢者肺炎球菌予防接種したことのない方
2. 助成内容 接種費用、7,350円のうち4,000円または全額助成
65歳以上75歳未満の方・・・本人負担：3,350円
75歳以上・・・本人負担：無料
3. 期間 平成27年11月1日～平成28年3月31日
4. 助成方法
 - ・風間浦診療所で受ける場合…接種年齢に応じ本人負担の支払いまたは無料
 - ・他の医療機関で受ける場合…医療機関の窓口で一旦全額を支払っていただき、後日、払戻しの手続きを役場村民生活課(げんきかん)にて行ってください。

【手続きに必要な書類等】 インフル・肺炎球菌共通

- ・申請書(「げんきかん」村民生活課にあります)
- ・予防接種を行った際に医療機関から発行される領収書
- ・予防接種済証(医療機関から発行されます)
- ・印鑑(認め印)
- ・口座番号が確認できるもの



詳細は毎戸配布チラシをご覧ください。役場村民生活課(電話35-3111)までお問合せください。

平成27年度下北地域健康アップフォーラム開催のお知らせ

下北地域において家庭・学校・企業・行政など地域一体となった健康づくりへの取組を強化するために住民及び関係者が健康課題を理解し、健康づくりに取り組む気運醸成を図ることを目的に実施されます。参加無料ですので、是非足を運んでみてください。参加希望の方は役場村民生活課までお問合せ下さい。

開催日時 平成27年10月18日(日) 13時30分～15時30分
場所/むつグランドホテル

- 【オープニング】 近川保育園児による和太鼓演奏
- 【表彰式】 若者、高校生によるヘルシーなご飯レシピコンテスト
- 【トークセッション】 テーマ「子どもたちの健やかな未来へ」
- 【特別講演】 「今からできる！大人のラジオ体操でイキイキ元気！」
～いつまでも若々しいね！と言わせたい～

整形外科医・スポーツドクター 中村 格子 氏

※その他※ 試食コーナー、体験・展示コーナー、ゆるキャラふれあいコーナーもあります

【お問合せ先】 役場村民生活課 電話 35-3111

下北若手人材育成塾公開講座

平成27年度「下北若手人材育成塾」第4回目研修

公開講座「**一歩を踏み出す勇気を持とう**」おにまるまさや
鬼丸昌也氏すべての人に
未来をつくる
能力がある平成**27**年**10**月**31**日(土) **13**時**30**分～
17時**00**分場所：むつ来さまい館(むつ市田名部町10-1) **参加無料**

講師

認定NPO法人テラ・ルネッサンス
理事 **鬼丸昌也**氏

1979年、福岡県生まれ。立命館大学法学部卒業。高校在学中にアリヤラトネ博士(スリランカの社会活動家)と出会い、『すべての人に未来をつくりだす能力がある』と教えられる。2001年、初めてカンボジアを訪れ、地雷被害の現状を知ったことをきっかけに、地雷被害の悲惨さや子ども兵の実態などを多くの人々へ伝えるための講演を始める。同年10月、大学在学中に『全ての生命が安心して生活できる社会の実現』を目指す「テラ・ルネッサンス」(京都府京都市)を設立。現在は、ウガンダやコンゴなどで、元子ども兵社会復帰プログラムなどに取り組む。

2002年、(社)日本青年会議所人間力大賞受賞。



※受講を希望される方は、事前申込が必要です。

申込先

下北地域県民局 地域連携部 地域支援室 担当:三浦

TEL:0175-22-1195(直通) FAX:0175-22-1176 e-mail:nodoka_miura@pref.aomori.lg.jp

困ったら 一人で悩まず 行政相談

村民の皆様が、毎日の暮らしの中で、役所が行う仕事に関する苦情や意見・要望などがあった時に、もっとも身近な相談相手になるのは、行政相談員です。

風間浦村では、次の日程で『特設行政相談所』を開設いたします。

道路・年金・医療保険・老人福祉・登記・労働基準・雇用保険・自動車検査・登録・窓口サービスなど、役所が行う仕事について、お気軽にご相談下さい。相談料は無料で、相談者の秘密は守られます。

- 日 時 10月29日（木）午前9時～正午
- 相談担当 行政相談委員 工藤 憲一（総務大臣が委嘱）
- 場 所 下風呂公民館 大広間
- 【問合せ先】 風間浦村役場総務課 ☎35-2111

ペット講習会開催

ワンちゃんやネコちゃんとの信頼と絆を深め、お互い幸せを築くためのしつけ方について一緒に勉強してみませんか。飼い主さんはもちろん、これから飼いたいと思っている方もお気軽に参加して下さい。

- 日 時 11月7日（土）13時～15時（ティータイムあり）
- 講 師 青森県動物愛護センター 獣医師 渡辺 宏 氏
- 場 所 プラザホテルむつ（むつ市下北町2-46）
- 講演内容 犬、猫の習性と、それにあった飼い方（予定）
- 参加費 無料
- 定 員 60名（先着順）
- 申込方法 11月2日（月）までに電話・FAX・メールにて申し込み（FAX又はメールで申し込みされる場合は、氏名・住所・連絡先電話番号を必ず明記して下さい。）
- 注意事項 机上演習のためペットの同伴はできません。
未就学児の参加はご遠慮下さい。
- 申込・問合せ先
公益社団法人青森県獣医師会下北支部 電話/FAX 0175-23-6858
e-mail/shimovet@jomon.ne.jp

第11回むつ海洋・環境科学シンポジウム開催

むつ市に所在する公益財団法人日本海洋科学振興財団、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人日本分析センターの4研究機関が一堂に会し、海洋・環境科学に関する研究活動の一端を住民の方々にわかりやすくご紹介するとともに、関連する研究分野について最新の研究発表を行うシンポジウムを開催します。

- 日 時 11月12日（木）13時30分～17時50分
- 場 所 プラザホテルむつ（むつ下北2-46）
- 参加料 無料
- 【問合せ先】 第11回むつ海洋・環境科学シンポジウム事務局
（公益財団法人日本海洋科学振興財団むつ海洋研究所内）TEL 0175-22-9111

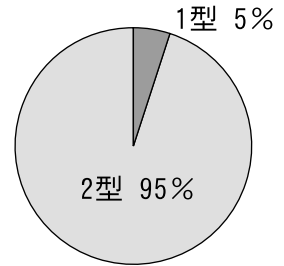
健康だより

糖尿病は身近な病気！！

平成25年「国民健康・栄養調査」によると、糖尿病の男性は16.2%、女性には9.2%、50歳代以降で急増しているという結果が出ました。

糖尿病は発症要因から大きく1型、2型に分けられます。日本人では糖尿病患者さんの約95%が2型糖尿病といわれ、「ストレス」、「肥満」、「運動不足」、「暴飲暴食」などのライフスタイルの乱れがおもな原因となって起こります。

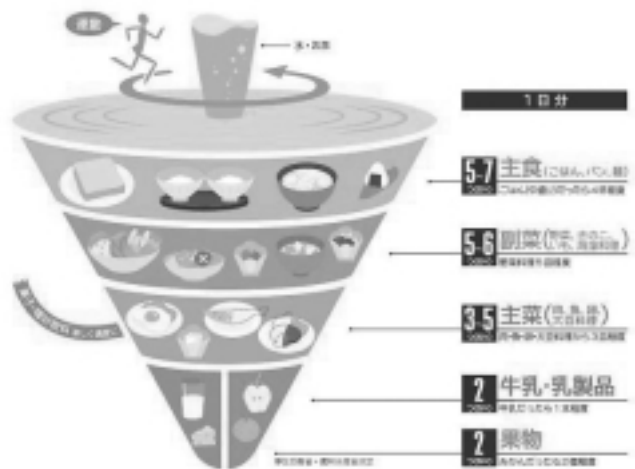
糖尿病の種類



糖尿病予防のためにできること

- 年に1回は健診を受けましょう。
- 食生活の見直しやウォーキングなどの運動を取り入れましょう。
- 「糖尿病の気(け)がある」と言われたら、自覚症状がなくても受診しましょう。
- 治療を中断せずに通院しましょう。

糖尿病予防にはバランスのとれた栄養を1日の必要量のカロリーの中で摂る食事することが大切です。1日の栄養バランス・量の目安を知り、振り返ってみましょう。



普段何か気になることや相談したいことがあれば、遠慮なく村民生活課までご連絡ください！！
村民生活課 保健衛生グループ 電話 35-3111

大間病院だより

「最期の選択について」

大間病院 内科医長 平野 貴大

昨年度から大間病院でも在宅看取りを本格的にスタートさせました。

家でご自身・ご家族の最期を迎えるために大間病院がサポートをする準備がすでに整っています。

最近では病院で最期を迎える方が増え、それが当たり前になってきていますが、1960年くらいまでは病院で看取りを迎える方が、7割もいらっやったというから驚きです。在宅で看取りを迎えた経験のあるかたがどんどん減ってきていますので、ご自宅で人が亡くなるということにピンと来ない方も多いのではないかと思います。亡くなる時はなかなかピンピンコロリという亡くなり方をするのは少なく、大抵の方はゆっくりと最期にむかわれます。人によって最期までの長さはさまざまです。在宅看取りをサポートするということは、それまでの間のご本人の身体的、精神的な苦しみを軽くすることだけでなくご家族も含めたサポートを提供するということになります。

お看取りに関する知識の提供、看護師の訪問、医師の診察、場合によっては点滴も可能ですし、介護・福祉のサポートをお願いすることもあります。

今までは病院でお看取りするというのが当たり前でしたが、今後は選択肢としてご自宅、病院、施設などその人自身のご希望に沿った場所を選択することができるようになってきています。

ちょっと抵抗があるかもしれませんが、ご自身が亡くなる時を想像してみてください。場所は病室でしょうか？ご自宅の自分の部屋でしょうか？それとも居間でしょうか？周りには誰がいるでしょうか？あなたにはどれくらい意識が載っているでしょうか？点滴はついていますか？人工呼吸器はつきますか？

どのような看取りをされたいかで、今とるべき行動も変わってきます。死生観と呼ばれる考え方で、最期を考えることで今をよりよく生きることができるのではないかと考えています。

年金だより

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成27年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけでなく、配偶者やご家族（お子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成27年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成27年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。（平成27年10月1日から12月31日までの間に、今年はじめに国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送られます。）

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようキチンと納めましょう。

【問合せ先】 むつ年金事務所（☎22-2278）
風間浦村役場国保課 国保グループ（☎35-2111）

社協だより

Vol.266

ご協力ありがとうございます ～赤い羽根共同募金運動～

毎年10月から年末にかけて実施される「赤い羽根共同募金運動」につきましては、皆様のご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

県内の共同募金運動は、「社会福祉法人青森県共同募金会（県共募）」が実施しており、各市町村社協が「共同募金委員会」を設置して募金活動に協力しています。

集められた募金は、翌年度に県内の社協やNPO法人、福祉施設、福祉団体などの事業費として助成されるほか、大災害に備えた積立金、県共募運営費に使われます。

26年度の実績により風間浦村社協には、27年度に36万円が助成され、全額が高齢者や障がい者のための「移送サービス」に使われています。

皆様には、地域福祉事業の趣旨をご理解下さり、社協で依頼した「募金ボランティア」の方々が訪問した際には、温かい善意を寄せて下さいますようお願い申し上げます。

◎26年度募金実績額

五一〇、七九〇円

◎27年度募金目標額

五〇〇、〇〇〇円

○移送サービス事業について

移送サービスは、住民の皆様にご協力いただいている「社協賛助会費」や、今回紹介した「赤い羽根共同募金」の地域還元である共同募金助成金を財源とし、総事業費の不足分は風間浦村からの補助金で賄われています。

平成26年度の延べ利用者数は千人を越え、高齢者等の在宅生活を支える大切な事業になっています。

【利用対象者】

次の状態にあり、家族による送迎や公共交通機関での移動が困難な方。

- ・寝たきりの方
 - ・車椅子が使われている方
 - ・歩行が困難な方
 - ・その他、心身に障がいのある方
- 【利用目的】
- ・通院や入院、施設への移動



移送サービス車
(24時間テレビ寄贈)

赤い羽根募金実績表（過去5年）

（単位：円）

		26年度	25年度	24年度	23年度	22年度
目	標	520,000	530,000	520,000	520,000	470,000
実	績	510,790	521,432	528,671	510,301	505,279
達成率（%）		98.2	98.4	101.7	98.1	107.5
内 訳	戸別募金	432,682	441,700	434,170	442,530	448,300
	職域・その他	55,328	54,040	73,400	43,635	48,892
	学校募金	22,780	25,692	21,101	24,136	8,087

シルバー人材センター 安全衛生教育講習会開催

8月28日（金）、社協が運営するシルバー人材センターは「げんきかん」を会場に刈払機取扱作業安全衛生講習を開催しました。

この講習会は、作業者の安全と技術向上を目的に県シルバー人材センター連合会と共催し、村シルバー会員16名を含む28名が受講しました。



受講者のみなさん



講師の最上先生

ピカピカ[🦷]ダイヤモンド賞



平成27年度、村で実施いたしました4歳・5歳児健康診査(歯科検診)においてむし歯が0本だったお子さんをご紹介します。



2人は3歳児健診の歯科検診でピカピカダイヤモンド賞を受賞した後もむし歯0本を継続しています。
これからも、むし歯ゼロを続けて欲しいです。

易国間 坂本 悠慎くん(4歳)
(保護者：淳夫)

易国間 坂本 煌大くん(5歳)
(保護者：淳夫)



☆食べたり飲んだりした後はハミガキをしましょう。
また、寝る前には必ず家族の方に仕上げみがきをしてもらいお口の中の様子とみがき残しがないかチェックしてもらいましょう！



易国間浦村役場 村民生活課 保健・衛生グループ

松原大和くん大活躍

第4回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会・北海道函館大会と日清カップ全国小学生陸上競技交流大会に男子ソフトボール競技青森県代表として松原大和くん(易国間小6年)が出場しました。

8月8日(土)、函館市千代台公園陸上競技場(函館市)で開催された第4回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会・北海道函館大会では、71m66cmを投げ、みごと優勝しました。

そして、8月22日(土)、日産スタジアム(神奈川県横浜市)で開催された日清カップ全国小学生陸上競技交流大会では、71m大会では、71m47cmを投げ、全国で8位入賞の素晴らしい成績を残しました。



戸籍の窓

(8月届出分)

●お悔み申し上げます

- 碓谷 あけみさん (47歳) 蛇浦
- 川島 誠さん (85歳) 易国間
- 中村 光雄さん (71歳) 易国間
- 鯨岡 チヨさん (101歳) 下風呂

私たちの村の人口

(8月末現在)

男	1,056人	(先月比-1人)
女	1,067人	(〳 -4人)
計	2,123人	(〳 -5人)
世帯数	972世帯	(〳 +1世帯)